



田中議員は、こども医療費助成制度について制度の拡充をもとめました。国の制度がない中、全国全ての自治体（1742市町村）が実施しています。18歳までを対象にしています。

田中議員は、こども医療費助成制度について制度の拡充をもとめました。また、福祉避難所の確保について質問しました。

田中議員は、（1）国に制度の創設を、大阪府に制度の拡充をもとめること（2）寝屋川市が中学校卒業までを対象に実施することをもとめました。

田中議員は、（1）大阪府に制度の拡充をもとめました。しかし、大阪府は通院で2歳までしか対象にしておらず、全国最低水準です。大阪府内では、8自治体が中学校卒業までを対象に実施しています。



# 福祉避難所の確保を

## 田中議員が一般質問

12月議会で田中議員は、防災について質問しました。大阪府の「南海トラフ巨大地震災害対策等検討会」の被害想定では、府内で最大約13万人を超える死者、18万近い建物の全壊となり、寝屋川市でも死者数37人と想定されています。

田中議員は、（1）地域防災計画の見直し、（2）公共施設の耐震化の早期実施、（3）備蓄品の量と保管場所を拡大することを求めました。

また、福祉避難所の確保について質問しました。

## こども医療費助成制度

## 中学校卒業までの実施を

また、市が今年度から創設し予算化した、止水板設置工事助成、雨水貯留タンク設置助成、家具転倒防止器具とりつけ支援事業については

申請が少ない状況があり、市民が利用しやすいように自治会などを通じて周知するよう提案しました。

Rの認知度を高める目的で1月から2月にかけて府民シンポジュームや府民アンケートをおこない、3月にはIRの「基本コンセプト」をまとめるなど急ピッチで動いています▼橋下氏は知事時代に「大阪にカジノを持つてきて、どんどんばくち打ち集めたらいい」（09年）などと公言しています。現在ギャンブルが金銭横領などの犯罪や依存症を生んでいます。実態があります。カジノで雇用を増やすと言いますが、自治体の長なら、賭博場で働く人を増やすより、高齢者や障害者を支援する福祉増進の分野の雇用をはかるのが本分のはずです。

## 備蓄品、備蓄場所の

## 拡充をもとめる

**寝屋川民報**  
議会版

発行  
日本共産党  
寝屋川市会議員団  
824-1181(内線2399)  
FAX 824-7760  
Email:jcpncc@cc-net.or.jp  
No. 2506

太田 とおる  
高柳2-49-2  
Tel 826-1664

田中 ひさ子  
国松町10-36  
Tel 823-1714

中林 かずえ  
宝町4-33  
Tel 839-2289

中谷 光夫  
高宮2-19-5  
Tel 823-5947

松尾 信次  
下木田町12-6  
Tel 821-7427



橋下・維新の会は昨年末から大阪都構想を打ち出すポスターを大阪市内に張り出しています。しかし、その中身は、刑法で禁止された賭博（とばく）場＝カジノの誘致や不要不急の大規模開発であることが浮き彫りになっています▼昨年12月に「府市IR（アイアール）立地準備会」が開かれました。IRはカジノを核にホテルや劇場などが一体になった「統合型リゾート」の略です。大阪に誘致したいとしています。「IRを大阪に誘致したい」としていません。松井知事は「IRを大阪に誘致したい」としています。IRの認知度を高める目的で1月から2月にかけて府民シンポジュームや府民アンケートをおこない、3月にはIRの「基本コンセプト」をまとめるなど急ピッチで動いています▼橋下氏は知事時代に「大阪にカジノを持つてきて、どんどんばくち打ち集めたらいい」（09年）などと公言しています。現在ギャンブルが金銭横領などの犯罪や依存症を生んでいます。実態があります。カジノで雇用を増やすと言いますが、自治体の長なら、賭博場で働く人を増やすより、高齢者や障害者を支援する福祉増進の分野の雇用をはかるのが本分のはずです。

今年4月から、国民年金保険料の免除申請ができる期間が拡大します。

国民年金については、「25年間かけないと年金を受給できない」ことは正や低年金の底上げなどの課題があります。

現在、保険料月1万5040円を払うことが困難な人から、4割近い人が未納になっています。

所得が少なくて保険料を払えない場合は、全額免除や一部免除(3/4、半額、

1/4)、若年者納付猶予、学生納付特例などの免除制度があります。

保険料の免除ができる期間については、「25年間かけないと年金を受給できない」ことは正や低年金の底上げなどの課題があります。

国民年金保険料の特例免除の対象期間についても拡大されます。

国民年金保険料の



## 国民年金保険料

### 免除期間が拡大されます

年末に他界されたMさん(女性)の庭には、「ザボン」(直径17センチの大きなみかん)が毎年50個以上の実をつけます。Mさんはこの時期に、みんなが楽しみにしている「ザボン」を配つてくれていました。

いつも笑顔で明るくて、辛さや悲しみを受け止めてくれる優しい人でした。息子さんに「お母さんはどんな人でしたか」とお聞きすると「いつも一生懸命で一生懸命でした」とお答えになると「いつものような女性であります。たつだけではなく、周り

の人のために一生懸命になれる人でした。葛原での市政報告会の時によく「中林さんはゆっくり食べれないだろうから」とおにぎりをいただきました。梅干しの入った真っ白なおにぎりの塩加減は最高でした。プロ顔負けのマドレーヌ、貝柱の焼き込みご飯、豆ごはん、筍ごはん、ビジキの煮物・・・などなど、その温もりは忘れられません。

もしできるなら、あなたのような女性でありたいと思っています。

## 市民課の窓口業務

### 労働者派遣法に違反

## 大阪労働局の是正指導うけ直接受雇用に切りかえ

田中議員は、窓口業務の委託について質問しました。

住民票や課税証明書などを発行している市民課の窓口業務は、昨年7月より民間業者との間で委託業務請負契約をしています。

この業務について昨年11月28日、大阪労働局から寝屋川市に対して、1月6日を期限に是正指導が求められています。違反の内容として

その後1月にはいつ入ってから、12月27日付で委託請負契約を解除したとの報告がありました。

業務については、委託業者の労働者16人中、12人を市のアルバイトとして

直接雇用し配置したことでした。(4人については新規でアルバイトを雇用)

市民にとって市民課の窓口は、仕事や住居、家族などに変化がある場合に対応

する重要な場所です。そこには、市民が気軽に相談でき、市民に責任がもてる正規の職員が配置されることが必要です。

田中議員は、窓口業務の委託をやめ、市職員が直接対応するようもとめました。

## 正職員を配置すべき



### か中 かずえ 林

議員誌

